

水辺の話題

「アメリカ東海岸 河川・生態系保全に関する調査団」団員の募集

我が国の川づくりは、平成9年6月4日に河川法が改正され、その目的に「河川環境の整備と保全」という環境の視点が盛り込まれたことで、新時代を迎えました。

このたび、当センターでは財団法人日本生態系協会と共同で、アメリカ東海岸における河川・生態系保全に関する取り組みの現状を視察する旅を企画いたしました。

この調査は、河川、湖沼から湾までを含めた集水域の視点に立って、水質浄化や自然環境の復元に取り組んでいるアメリカ東海岸の関係機関の公式訪問や代表事例の計画と現地適用状況を調査し、わが国の今後の河川・生態系保全の計画に資することを目的としています。皆様のご参加をお待ちしております。

【視察先】連邦政府・農務省湿地集水域課、環境保護庁 / 全米野生生物連盟、アメリカン・リバーズ / チェサピーク湾財団、メリーランド州環境省 / ボトマック川流域国際委員会 / アナコステア川

流域州際回復委員会 / 南フロリダ水管理局、エバングレイス、キシミー川、オキチョビー湖

【日程】平成10年9月13日～25日(13日間)

【費用】1人あたり68万円

【主催】(財)リバーフロント整備センター / (財)日本生態系協会

【募集人員】30名

【申込期限】平成10年7月31日

正式な案内書の必要な方は下記までお問い合わせ下さい。

この調査団は、純粹に調査を主体として、ハードスケジュールで組まれています。意欲のある方々の参加を期待いたします。

【問い合わせ先】当センター企画調査部(久世 / 中村)まで

TEL 03-3265-7121 FAX 03-3265-7456

新刊図書を紹介

高規格堤防(スーパー堤防)整備事業の手引き



- 第1章 概論
- 第2章 高規格堤防整備事業の流れ
- 第3章 事業計画
- 第4章 高規格堤防の設計・施工
- 第5章 高規格堤防特別区域の管理
- 第6章 融資・助成等

業務担当者に基本的な情報!

我が国は、国土の自然条件と歴史的経緯から、人口稠密な大都市が河川の氾濫区域の中にあり、万一、河川の堤防が決壊したときは、社会及び国全体に及ぼす直接・間接の被害は計り知れないものがあります。このため、従来の河川堤防より飛躍的に安全度の高い高規格堤防の構想が生まれ、昭和62年から整備事業が開始されました。

さてこのたび、この全く新しい構想である高規格堤防の概念を説明し、事業を実施する際の技術的諸問題に指針を与え、さらに、事業を円滑に進めるために必要な知識と情報を集大成した、「高規格堤防(スーパー堤防)整備事業の手引き」は当センター編集により発行されました。

本書は、高規格堤防整備事業に携わる技術者あるいは、高規格堤防に関心を持つ方々にとって欠かせない手引き書として確信し、ここにご案内がたがたお勧める次第です。

編集：(財)リバーフロント整備センター

発行：(株)ぎょうせい

体裁：B5版、240頁

定価：3,600円(税込み)

「多自然型魚道マニュアル」

魚の遡上設備とその設計・施工・機能監視



本書は、多自然型川づくりの先進国であるドイツにおける最新の魚道整備に関する解説書です。

自然にとけ込み、魚道そのものをひとつの「すみか(habitat)」としてとらえている多自然型魚道のほか、人工的な魚道についても多自然型魚道が施工できない場合の策として掲載しています。

本書の特徴

- ・魚道の基本的な考え方や設計手法(計算例)を交えて解説
- ・豊富な事例を図・写真(カラー)でわかりやすく表現
- ・とにかく楽しい魚道の本

原 著：(社)ドイツ水資源・農業土木協会

監 修：中村俊六

翻訳・編集：(財)リバーフロント整備センター

発 行：(株)山海堂

体 裁：B5版、126頁

定 価：3,800円(税込み)

「中小河川における多自然型川づくり

～河道計画の基礎技術～」



本書は、現場技術者が中小河川における多自然型川づくりの河道計画を行う際に参考となる基礎技術を取りまとめたものです。

以下の内容から構成されています。

1. 川づくりの基本的な考え方
2. 河道計画の考え方
 - 2.1 どういう川の姿を参考とするか?
 - 2.2 どういう場で川づくりを行うか?
 - 2.3 水域において最低限留意すべき事項

2.4 水際域において最低限留意すべき事項

2.5 陸域において最低限留意すべき事項

3. パターン別の河道横断形状の検討例

編著：中小河川における多自然型川づくり研究会

発行：(財)リバーフロント整備センター

体裁：A4版、32頁(カラー5頁)

定価：500円(税込み、送料別途)

本書は、書店で取り扱っておりません。ご購入希望の方は、

ご氏名、会社名、ご住所、電話番号、冊数を明記の上、FAX

で下記の担当までお申し込みください。

担当：(財)リバーフロント整備センター研究第二部

和田、浅利、北田

TEL:03(3265)7121 FAX:03(3265)7456